**第３回「大阪府男女いきいき事業者表彰」の受賞者**

**【男女いきいき大賞】１事業者**

**受賞企業名：『田辺三菱製薬株式会社』**（大阪市中央区）

○業種（事業内容）：製造業（医薬品の製造・販売）

○受賞ポイント

* 平成27年度に女性活躍に関する部門横断プロジェクトチームを立ち上げ、経営層に提言を実施。その結果、営業外勤者が子どもの送迎に営業車を利用できる「営業車両の保育園送迎」、ライフイベント前からキャリア形成に対する意識を高める「WWW（Win-Win-Woman）研修」、経営層と現場従業員がダイバーシティ推進について意見交換を行う「ランチョンミーティング」、全職制出席必須の「ダイバーシティ研修」等の施策を実現。また、令和元年度に女性の役員が誕生、女性の管理職比率及び係長級以上に占める女性割合が増加（女性の管理職割合：平成28年度6.7% → 令和2年度9.2%、女性の係長級以上の割合：平成28年度13.8% → 令和2年度16.5%）
* 平成29年度から男性の育児参加を促進するため、配偶者の出産時に最大5日間取得できる有給休暇「プレパパ休暇」を導入（切迫流産・切迫早産・つわり等、出産に係る入院でも利用可能）。また、男性の育児休業のうち最初の5日間を「イクパパ休暇」とし、対象の男性従業員とその上司に案内メールを配信する等、取得しやすいよう工夫（プレパパ休暇取得：令和元年度95人/116人（配偶者が出産した従業員）、イクパパ休暇取得：令和元年度107%※子どもが3歳まで取得が可能であり、年度によって100%を超えることがある）
* 平成30年度から「仕事と治療の両立支援制度」を導入。勤務可能で、反復・継続して治療が必要となる傷病や不妊治療を対象に、治療の必要がなくなるまで、期間の制限なく取得可能
* 柔軟な勤務体制として、平成28年度から、3時間を最低勤務時間とするコアなしフレックスタイム制、平成28年度から働く場所を自宅に限定しないテレワーク制度を導入
* 平成30年度からLGBTに関する相談窓口設置、採用時エントリーシートから性別記入欄の廃止をした他、令和2年度から介護休業・介護休暇取得の対象に同性パートナーを含める等、LGBTに対する取組を積極的に実施